

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 20 年 11 月 20 日 (2008.11.20)

【公表番号】特表 2007-516686 (P2007-516686A)  
 【公表日】平成 19 年 6 月 21 日 (2007.6.21)  
 【年通号数】公開・登録公報 2007-023  
 【出願番号】特願 2006-533093 (P2006-533093)  
 【国際特許分類】

H 0 2 J 17/00 (2006.01)

H 0 1 M 10/44 (2006.01)

H 0 4 B 5/02 (2006.01)

【 F I 】

H 0 2 J 17/00 A

H 0 1 M 10/44 Q

H 0 4 B 5/02

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 20 年 10 月 2 日 (2008.10.2)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ベースステーションと、アンテナを含む遠隔ステーションと、電力貯蔵装置とを配備し

、  
約 2.4 ギガヘルツから約 5.0 ギガヘルツの第 1 周波数範囲内、又は、10.0 ギガヘルツから 66.0 ギガヘルツの第 2 周波数範囲内の RF 周波数で、前記ベースステーションから空間中にエネルギーを送信し、

送信されたエネルギーを前記アンテナを介して前記遠隔ステーションで受信し、

受信したエネルギーを DC 電力に変換し、

前記 DC 電力を用いて、前記電力貯蔵装置にエネルギーを与えることを含んでおり、

前記アンテナは、前記アンテナの有効面積が前記アンテナの物理的面積よりも大きくなるように、特定の電極寸法と特定の電極間寸法とを用いて形成された LC タンク回路を含んでおり、

前記アンテナは、非導電性基板の上にプリントされており、

前記アンテナは、特定のキャパシタンスを有する材料のフィルムで覆われている方法。

【請求項 2】

前記電力貯蔵装置は、携帯用のワイヤレス・フィデリティ・プロダクトに連繋されることを含んでいる請求項 1 の方法。

【請求項 3】

前記遠隔ステーションは、幅が約 12 インチ未満、長さが約 12 インチ未満、厚さが約 2 インチ未満である請求項 1 の方法。

【請求項 4】

前記遠隔ステーションは、ワイヤレス・フィデリティ・プロダクトを含んでいる請求項 1 の方法。

【請求項 5】

前記遠隔ステーションは、ワイヤレス・フィデリティ・プロダクトの構成要素である請

求項 1 の方法。

【請求項 6】

前記遠隔ステーションは、ワイヤレス・フィデリティ・プロダクトに連繋され、前記ワイヤレス・フィデリティ・プロダクトにエネルギーを与えるように構成されている請求項 1 の方法。

【請求項 7】

前記アンテナは、電子チップに形成されている請求項 1 の方法。

【請求項 8】

前記遠隔ステーションは、前記アンテナと、前記受信したエネルギーを前記 DC 電力に変換するための回路とを具えるモノリシックチップアセンブリを有している請求項 1 の方法。

【請求項 9】

約 2.4 ギガヘルツから約 5.0 ギガヘルツの第 1 周波数範囲内、又は、10.0 ギガヘルツから 66.0 ギガヘルツの第 2 周波数範囲内の RF 周波数で、空間中にエネルギーを送信するように構成されているベースステーションと、

アンテナを含んでおり、送信されたエネルギーを前記アンテナを介して受信し、受信したエネルギーを DC 電力に変換して、前記 DC 電力を電力貯蔵装置に与えるように構成されている遠隔ステーションと、を具えており、

前記アンテナは、前記アンテナの有効面積が前記アンテナの物理的面積よりも大きくなるように、特定の電極寸法と特定の電極間寸法とを用いて形成された LC タンク回路を含んでおり、

前記アンテナは、非導電性基板の上にプリントされており、

前記アンテナは、特定のキャパシタンスを有する材料のフィルムで覆われている装置。

【請求項 10】

前記遠隔ステーションは、ワイヤレス・フィデリティ・プロダクトを含んでいる請求項 9 の装置。

【請求項 11】

前記遠隔ステーションは、ワイヤレス・フィデリティ・プロダクトの構成要素である請求項 9 の装置。

【請求項 12】

前記遠隔ステーションは、ワイヤレス・フィデリティ・プロダクトの電力貯蔵装置に連繋され、その電力貯蔵装置にエネルギーを与えることができるように構成されている請求項 9 の装置。

【請求項 13】

前記遠隔ステーションは、前記アンテナと、前記受信したエネルギーを前記 DC 電力に変換するための回路とを具えるモノリシックチップアセンブリを有している請求項 9 の装置。

【請求項 14】

前記電力貯蔵装置は、携帯用ワイヤレス・フィデリティ・プロダクト用の電力源である請求項 9 の装置。

【請求項 15】

アンテナと、

約 2.4 ギガヘルツから約 5.0 ギガヘルツの第 1 周波数範囲内、又は、10.0 ギガヘルツから 66.0 ギガヘルツの第 2 周波数範囲内の RF 周波数の周囲エネルギーを、電力貯蔵装置にエネルギーを与えるための DC 電力に変換するように構成されている回路と、を具えており、

前記アンテナは、前記アンテナの有効面積が前記アンテナの物理的面積よりも大きくなるように、特定の電極寸法と特定の電極間寸法とを用いて形成された LC タンク回路を含んでおり、

前記アンテナは、非導電性基板の上にプリントされており、

前記アンテナは、特定のキャパシタンスを有する材料のフィルムで覆われている装置。

【請求項 16】

前記アンテナは、電子チップに形成されている請求項 15 の装置。

【請求項 17】

約 2.4 ギガヘルツから約 5.0 ギガヘルツの第 1 周波数範囲内、又は、10.0 ギガヘルツから 66.0 ギガヘルツの第 2 周波数範囲内の RF 周波数の周囲エネルギーを、アンテナを介して遠隔ステーションで受信し、

受信した周囲エネルギーを DC 電力に変換し、

前記 DC 電力を用いて、電力貯蔵装置にエネルギーを与えることを含んでおり、

前記アンテナは、前記アンテナの有効面積が前記アンテナの物理的面積よりも大きくなるように、特定の電極寸法と特定の電極間寸法とを用いて形成された LC タンク回路を含んでおり、

前記アンテナは、非導電性基板の上にプリントされており、

前記アンテナは、特定のキャパシタンスを有する材料のフィルムで覆われている方法。

【請求項 18】

前記アンテナは、電子チップに形成されている請求項 17 の方法。

【請求項 19】

前記遠隔ステーションは、ワイヤレス・フィデリティ・プロダクトの構成要素である請求項 17 の方法。

【請求項 20】

前記遠隔ステーションは、ワイヤレス・フィデリティ・プロダクトを含んでいる請求項 17 の方法。

【請求項 21】

前記遠隔ステーションは、ワイヤレス・フィデリティ・プロダクトに連繫されている請求項 17 の方法。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0018

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0018】

< 望ましい実施例の説明 >

この明細書で使用する「ワイヤレス・フィデリティ・スタンダード(wireless fidelity standards)」という語は、Institute for Electrical and Electronic Engineers(IEEE ; 米電気電子技術者協会)のネットワークに対する技術規格を意味し、その規格として、802.11a(5.0 ギガヘルツ)、802.11b(2.4 ギガヘルツ)、802.11g(2.4 ギガヘルツ)、802.11n(2.4 ~ 5.0 ギガヘルツ)、802.11ac(5.0 ~ 66.0 ギガヘルツ)、802.20(3.5 ギガヘルツ未満)及びブルートゥース(2.4 ~ 2.48 GHz)と、各規格の後に付した丸括弧に示す関連周波数を含むが、これらに限定されるものではない。本発明における望ましいワイヤレス・フィデリティ周波数は、約 2.4 ~ 5.0 ギガヘルツの範囲である。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0031

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0031】

本発明の遠隔ステーションを作製する他の方法は、アンテナと、機能的に完全な遠隔ステーションを作製するのに必要な全ての回路とをプリントすることにより行われる。プリント回路基板のアンテナは、図 3 a 及び図 3 b に示されるように、その物理的面積よりも大きな有効面積を有しており、以下のように作られる。

a . アンテナは、適当なキャパシタンスの基板で被覆されるか又は前記基板の上に堆積されたときに、LCタンク回路が形成されるように、特定の電極寸法及び特定の電極間寸法(414)を用いて構成される。

b . アンテナは、商業的に入手可能な導電性組成物(例えば、導電エポキシ、導電インク等)を用いて、非導電性基板(プラスチックフィルム、ガラス等)(401)の上にプリントされる。電極構造(414)は、例えばインクジェット、シルクスクリーン等の標準的なプリンティング技術を用いてプリントされる。

c . 特定キャパシタンス及び絶縁特性を有する材料のフィルム(412)が、アンテナの上面にプリントされる。このフィルム(412)はアンテナに設けられて、LCタンク回路が得られる。